

# AutoMate 11 リリースノート

【11.1.20.19】



三和コムテック株式会社



作成日：2018/01/09

更新日：2019/09/03

空白のページです

## 目次

1	はじめに .....	4
2	AutoMate 11.1.20.19 リリースノート .....	4

## 1 はじめに

本書は AutoMate 11.11.20.19 のリリースノートです。

## 2 AutoMate 11.1.20.19 リリースノート

### 【機能拡張】

- ・ AutoMate、AutoMate Enterprise 両方に機能ごとのアクショングループが追加されました。  
グループは、API、Cloud、Control、File、GUI Automation、Integration、System の 7 つです。  
なお、グループ分け機能はオフにすることも可能です。
- ・ AutoMate Enterprise において、ワークフローのリトライ設定が追加されました。
- ・ AutoMate Enterprise において、ワークフローアイテムの実行前の失敗に対してリトライ設定が追加されました。
- ・ AutoMate Enterprise において、失敗の矢印がついていないアイテムが失敗したときのみワークフローを失敗させる機能が追加されました。

### 【バグ修正：デスクトップ版・サーバー版共通】

- [18512]信頼性を高めるためにファイルトリガーにポーリングモードが追加されました。
- [18822]ケニアの休日が休日リストに追加されました。
- [20938]監査ログは、アイテムがどのように開始されたか（手動またはトリガー）を記録します。
- [21131]アプリケーションモードで動作している Windows サーバにログオンできるようになりました。
- [21186]ランタイムプロパティを使った"Extended Function"が正しく動作するようになりました。
- [23752] XML アクション Read NODE アクティビティはアクセント記号付き文字を正しくサポートします。
- [23806] Azure Storage の[セッションの作成]アクティビティが正しくタイムアウトするようになりました。
- [23842]ファイルトリガーは一度に多くの変更に対してより回復力を高め、その際に警告エントリがイベントログに挿入されます。
- [23914]セルが 1 つしかない場合も、Excel の[セルの取得]アクティビティでデータセットが正しく作成されるようになりました。
- [23987]空白ページなしで PDF ファイルを作成するための PDF 設定に新しい設定を追加しました。
- [24061]AutoMate インポートエラーはデフォルトで「パスワードが間違っているため操作を実行できませんでした」にはなりません。
- [24155] HealthCheck は、11.1.20 までのすべての Automate バージョンで利用可能です。
- [24167]データベースアクション - ローカルファイル DSN に関連付けられている ODBC 経由で SQL

接続を開く際に、資格情報が正しく渡されるようになりました。

[24194] 二重引用符は、Excel のアクションでは正しくカンマをエスケープします。

[24196] ODS の[セルの取得]アクティビティが二重引用符内のコンマで正しく機能するようになりました。

[24244] ログオン機能を強化しました。

[24309] Email Trigger は、AMTrigger.MessageID 変数を正しく設定します。

[24326] 印刷文書は HTTPS URL を扱うようになりました。

[24373] Basic スクリプト実行アクティビティのエラーが正しく表示されます。

[24376] タスクが変数を返すコードブロック内では、変数は正しく戻ります。

[24421] SNMP アクション Send Trap アクティビティは、リソースを正しく解放します。

[24453] Excel の[セルの取得]アクティビティで、[自動検出]と[列名として最初の行をユーザー]が選択されている場合に正しい行数が返されるようになりました。

[24466] テキスト - Format Date/Time アクティビティは、ユーザー入力用に設定されている場合、ユーザーに入力を適切に促すようになりました。

[24480] FTP アクションアドバンスドアクティビティロングリストアクションは MLSD コマンドで正しく機能します。

[24481] タスクビルダーの「検索と置換」では、コンテンツを XML 準拠のエスケープ文字に変更してもコンテンツは変更されません。

[24482] ブロックステップ（ループ/ IF）が選択したステップの一部である場合、タスクビルダーの自動インデントは正しく機能します。

[24484] 「キューがいっぱいでタスクが実行されなかった」メッセージが、ログに正しく記録されるようになりました。

[24493、24494] ファイルシステムのアクション情報の取得アクティビティで、予約キーワードに対してエラーが適切にスローされます。

[24500] タスク名に「.」がある場合も、タスク名は完全に表示されます。

[24502] タスク/共有配列のサイズ変更が正しく機能するようになりました。

[24519] データベースアクション SQL クエリアクティビティは dataset.rows 変数を適切に設定します。

[24520] Task Builder は、子エントリを持つ変数に対してエキスパンダ三角形を正しく表示するようになりました。

[24541] パスの末尾が '???' の場合、ファイルシステムのフォルダの削除アクティビティが正しく機能するようになりました。

[24544] オプションのパラメーターを持つタスク関数は、プレースホルダーとして内部的に作成されたパラメーターのためにエラーになりません。

[24550] タスクビルダーの[変数]ペインに多次元配列が正しく表示されるようになりました。

[24556] インポートされたタスクの名前に '<' と '>' が含まれる場合も、正しく実行されるようになりました。

[24561] 'AM\_' で始まるステップ AML のランタイムエンジンの内部属性は、必要になるまで評価されません。

- [24570]タスク変数は、タスクビルダーで名前順に並べ替えることができます。
- [24609] Excel の[セルの取得]アクティビティで、参照用のセルのデータしかない場合はデータセットに正しくデータが入力されるようになりました。
- [24617]アクティビティの Email OnError の送信で、プレースホルダーとして変数を正しく使用できるようになりました。
- [24630]ユーザーはタスク変数タイプを明示的に選択できるようになりました。
- [24631]ヘルプファイルの機能強化を実施しました。
- [24661] Goto Label は正しいステップを参照するようになります。
- [24672]サブタスク優先度設定メッセージは正確な原因を正しく報告します。
- [24677]Basic スクリプト実行アクティビティでは、 'SubMain'のないスクリプトが可能です。
- [24684]Basic スクリプト実行アクティビティは、自動変数タイプを正しく識別し、代入を許可します。
- [24708]ログファイルを指定した場合も、Terminal Disconnect アクティビティが正しく終了するようになります。
- [24713]欠けているアイコンファイルのある WinWrap の問題を修正しました。
- [24726]タスクのリージョンは、タスクが保存されたときの状態に正しく復元されます。
- [24801]ログオンデバッグファイルは、デフォルトではもうオンになっていません。

#### 【バグ修正：サーバー版のみ】

- [18372] "ログオフ"イベントの記録が監査ログに含まれるようになりました。
- [20981]ユーザー/ユーザーグループの選択リストをソートできるようになりました。
- [21124]ワークフロー名がワークフローエラーの E メールに含まれるようになりました。
- [23918] Process Agent は Automate Enterprise のバージョン番号を正しく表示します。
- [24319]新しいライセンスを適用しても、Automate Enterprise のエージェントが切断されません。
- [24341]エージェントは、サーバーとまったく同じバージョンでないと接続できなくなります。
- [24364]AutoMate Enterprise 管理コンソールは、データが更新されたときにドロップダウンツリービューの選択にフィルタを保持します。
- [24483] Data Migration Utility は、x64 マシン上の Oracle と連携するようになりました。
- [24495] "Stop"アクションに対するパーミッション設定は現在正しく機能しています。
- [24548]AutoMate Enterprise 評価オブジェクトは 1 文字の値で動作するようになりました。
- [24592]サーバー上でワークフローを実行させるために開発ツールをサーバーに導入する必要はありません。
- [24618]共有変数の依存関係が修正されました。
- [24623] Server Management Console は、ログトリムオプションの無効な設定を正しく処理します。
- [24653]ワークフローとワークフローアイテムにリトライ機能を追加しました。
- [24658]エージェントのプロパティの保存が予想通りに動作するようになりました。
- [24668]ワークフローは評価の結果として正しい結果に従うようになりました。

空白のページです



お問い合わせはこちらまでご連絡ください。

Email : [automate@sct.co.jp](mailto:automate@sct.co.jp)

TEL : 03-3583-4002